2026年09月 第109回

## 「会社設立物語」(09)～見えてきた

9月は秋の始まりだ。9月10日が8月支払分源泉所得税の納付期限、9月末が納付日的月8月分社会保険料の納付期限だ。うちの会社が1月決算法人なら、9月末までに中間申告納付(消費税、法人税、法人事業税・法人住民税)の必要がある。

会社設立してから数年間で、辛抱して継続する事の価値に気付いた様な気がする。卑屈になるわけではないが、自社にしかできない唯一無二の新規事業など無いのだから、仕方がない。好き嫌いに関係なく、下請け仕事を淡々とこなす日々が続いた。この下請け仕事は、実は、サラリーマン時代に数年間、嫌々やっていた仕事だった。まさか、会社設立して独立してからやるとは思わなかった。しかし、今は、食っていくためにやるしかなかった。

はっきり言って、初めの頃は、下請け仕事に魂が全く入っていなかった。営業時間が決まっていたので、終業後はさっさと帰宅した。しかし、数年間、淡々とでも同じ事を継続していると、ちょっとした業務改善や深掘りを志向し、実行するようになった。そうしているうちに、「あいつは面倒な仕事でも逃げないでやる奴だ。」と、元請け会社の重役から、一目置かれるようになった。

何かが見えてきた様な気がした。

江幡 淳